

「クレジットカードの使い方を考えよう」

ークレジットカードのしくみを知るー

沖縄県那覇市立曙小学校教諭 富原昌美

事例の 位置付け	実施学年	第5学年
	教科等	総合的な学習の時間
	単元名	生活を計画的に

ねらい

- 1 自分の生き方には、ものや金銭が関わっていることを自覚し、ものや金銭を大切に生きていく態度を育てる。
- 2 カードや商品券などお金の代わりであることに気づかせ、いろいろな支払い方法があることを理解させる。

展開の特色

- 1 プリペイドカードやクレジットカードなどの性質を知る。
- 2 クレジットカードの支払いのしくみについて正しい知識を得る。
- 3 「豊かさとは何か」について考え、自分の今までの生活態度を振り返る。

構成

- 第1次 一ヶ月の生活費はHow Much? (3時間)
 - ・一ヶ月の生活費はHow Much? 1時間
 - ・作っておいしく食べよう(家庭科) 2時間
- 第2次 お金って何だろう (5時間)
 - ・お金って何だろう 2時間
 - ・金銭と約束ごと 1時間
 - ・クレジットカードのしくみ 1時間(本時)
 - ・カードとお金の使い方 1時間
- 第3次 お金を計画的に使うには (9時間)
 - ・お小遣い帳の書き方を知ろう(家庭科) 1時間
 - ・お年玉の使い方について考えよう(学活) 1時間
 - ・学習課題を調べよう 2時間
 - お金の種類・歴史について/自分の家庭の一ヶ月の生活費について
クレジットカードの歴史・注意点について/日本銀行についてなど、
児童が調べたいものの中から課題とする。
 - ・これからのものやお金の使い方(学習のまとめ) 5時間

事前の準備

- ・ワークシート, 掲示資料

次時の予告, 用意

- ・カードの使い方について話し合う。
- ・ワークシート, カード(実物) 掲示資料

本時の展開



本時の目標

本当の豊かさを考え、自分の生活を振り返る学習活動を展開する過程で、中学校でも学ぶことになるが、発展的にクレジットカードについても扱い、そのしくみについて知り、利用する上での注意点に気づくことができる。

	学習内容	学習活動
導入	① お金の代わりになるものの種類について発表する。	① お金の代わりになるものには、どんなものがあるか考える。 ・商品券, 図書券, お米券など

教師の支援, 指導上の留意点	資料
・図書券や商品券などのプリペイドカードを思い出すことができたか。	

